

テンキグサ

Leymus mollis (Trin. ex Spreng.) Pilg.
イネ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域準絶滅危惧

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育地が限られ、生育数が少ない。

分 布

国内分布は、北海道、本州、九州の日本海側の海岸。県内分布は、坂井市、あわら市、福井市、南越前町、敦賀市、美浜町、高浜町。

種の特徴

長い地下茎がある。茎は円柱形、高さ1～1.5m。葉は厚く硬く、長さ20～40cm、幅7～15mm。花序は茎の先に穂状につき、長さ15～25mmの無柄の小穂をすき間なくつける。

生育を脅かす要因

海岸の砂浜に生えるため、海岸開発等の自然環境の変化により生育地が減少。

参考文献 福井県植物研究会（1997）、林弥栄・平野隆久（2013）、佐竹義輔ほか（1982a）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
			○	○		○		○			○		○				○

セイタカヨシ

Phragmites karka (Retz.) Trin. ex Steud.
イネ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

選定理由

本県では生育地が少ない。

分 布

国内分布は本州～九州。県内分布は、嶺南、嶺北。

種の特徴

川岸や海岸近くのやや湿っぽいところに生える。アシよりは大きい。茎の高さは2～4m。葉は長さ40～70cm、幅2～4cm、斜上して下垂しない。円錐花序は大きく長さ30～70cm。

生育を脅かす要因

環境の変化、植生の遷移等。

参考文献 福井県植物研究会（1998）、佐竹義輔ほか（1982a）、林弥栄・平野隆久（2013）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○		○								○	○	○		○		○

ルイヨウショウマ

Actaea asiatica H.Hara
キンポウゲ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地点は11箇所である。県内の生育地は奥越に限られている。

分 布

北海道～九州に分布する。県内では奥越の山地～亜高山帯で確認されている。

種の特徴

山地の林中生える多年草。茎の高さは40～70cmで、分枝しない。根出葉は無く、茎葉は2～3枚で、互生、下部では2～4回3出複葉、小葉は卵形または狭卵形で長さ4～10cm。5～6月頃、茎頂に短い総状花序を出す。花は白色。果実は液果で黒色。

生育を脅かす要因

生育地である森林の伐採。植生遷移による生育環境の悪化。園芸目的の採取。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982b）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	